

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名	イー9		調査位置	岡崎市康生町地内				北緯	
発注機関					調査期間	昭和49年1月25日～49年1月26日		東経	
調査業者名				主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	+25.20m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0°	使用機種	ハンマー 落下用具
総掘進長	10.09m	度		向				エンジン	ポンプ

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位 m / 測定月日	標準貫入試験				N 値 - ○ -	原位試験		試料採取		室内試験 ()	掘進 月日
										深	10cm毎の 打撃回数	打撃回数 / 貫入量	深		試験名 および結果	深	試料 番号	採取 方法		
m	m	m	m	盛土	茶灰	中	事			0	10	20	30							
1	24.50	0.30	0.30	粘土	暗緑 黄灰				1.00	1	1	2	4	30						
2	22.50	2.10	2.40						2.00	2	2	2	6	30						
3									3.00	10	18	15	43	30						
4				砂礫	茶灰	密 極密			4.00	50			50	50						
5									4.01	1			1	50						
6									5.00	50			50	50						
7									5.06	6			6	50						
8	17.50	5.30	7.70						5.70	7			7	50						
9	15.50	1.70	9.40	砂	黄茶 灰	密 極密			7.00	20	30		50	50						
10	15.11	0.65	10.05	砂礫	茶灰	極密			7.19	9			19	50						
									8.00	15	14	18	47	47						
									8.30				30	30						
									9.00	18	20	12	50	50						
									9.28				5	26						
									10.00	50			50	50						
									10.09	9			9	50						

